

## 産業能率大学 経営学部

中国語Ⅱ(初級)	履修年次	1	
	単位	1	
欧陽 菲	配当期	後	
	授業方法	演習/対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>本科目の内容:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会話を通じて、道案内、約束、病状といった実用的な表現とともに、コミュニケーションをとりやすい雑談に使う話題が豊富に構成されている。</li> <li>2. 本科目も「中国語Ⅰ」同様に、きれいな発音ができるように訓練を重視し、いい発音の基礎を固めていく。</li> <li>3. 基本文型を中心とした文法を無理なく学び、本科目終了時に一通り基礎文法を習得できるように進める。</li> </ol> <p>本科目の進めかた:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 声を出して会話を中心に学習するが、その中から、聞く力、話す力、読む力、書く力を同時に伸ばせるように進める。</li> <li>2. 生きた会話能力を身につけるように、中国の文化や食べ物といった日常生活場面を提示しながら授業を進めていく。</li> </ol>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語力を高め、中国語で実践的な日常会話ができる。</li> <li>・基本的な文法を理解できる。</li> <li>・聞く力、話す力、読む力、書く力を同時に伸ばすことができる。</li> </ul>			
成績評価の方法			
この科目はディプロマポリシーと科目の到達目標に対応して、出席、課題提出、授業の取り組み、小テスト、定期試験によって総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	「中国語Ⅱ」のガイダンスと「中国語Ⅰ」の復習	8	経験を表現する「過」と回数の学習
2	年月日・時刻の表現の学習	9	意志などを表現する「助動詞」の学習
3	前置詞の「到」「離」「給」の使い方の学習	10	「できる」に関する助動詞の学習
4	比較の表現「比」の学習	11	お金の数え方に関する表現の学習
5	完了形「了」の表現の学習	12	時間、手段の説明に関する表現の学習
6	進行形の表現の学習	13	第18～23課の復習
7	13～17課の復習	14	全体の復習